



ひがし



令和 8 年 8 月 25 日
富士宮市立東小学校
学校だより 第 5 号
電 話：27-2573
全校児童 452 名

学校教育目標 「自ら学び 共に育つこども」
学校経営目標 「こどものやる気を引き出し 自ら育つを育む学校づくり」

校長 津田 美知子

輝く笑顔のこどもたちが登校してきました。おかえりなさい、東小のこどもたち！

2 学期も学校教育目標「自ら学び、共に育つこども」を目指し、6 年間で身に付けたい資質・能力（どんぐりナイン）を教育活動で意識しながら、こどもたちを指導・支援していきます。どうぞよろしくお願いします。

「自分を大切にすること」は、「周りの人を大切にすること」

2 学期の始業式、校長の話として次のようなお話をしました。

2 学期は、学年の行事や東っ子集会など、学習を深めるチャンスがたくさんあります。5 年生は林間学校、6 年生は修学旅行という大きな行事がありますね。

また、10 月には、東小開校 99 周年を迎えたり、12 月には 3 階建ての新校舎が完成したりします。

いろいろなことが予定されている 2 学期ですが、校長先生から、みなさんに伝えたいことが一つだけあります。それは、「自分を大切にすること」です。

具体的にどういうことか、一緒に考えてみましょう。

1 つめは、「**自分の命を守る**」ことです。夏休み中に、熊本県で大きな地震があったり、千葉県で大雨が降って洪水が起きたりしたことは、皆さんも知っていますよね。予測しない自然災害や、その他にも交通事故、学校や家での突然のケガ等から、自分の命を自分で守れるようにしてください。

2 つめは、「**できた自分、やろうとした自分をほめる**」ことです。

- ・今日の朝、自分で起きたよ。交通ルールを守って、学校に来たよ。
- ・お友達や地域の人、先生に、「おはよう」「ありがとう」が言えたよ。
- ・友達や先生の話を、聞いたよ。自分が伝えたいことは手を挙げて話すことができたよ。
- ・掃除の時間、友達と一緒に「だいじ掃除」ができたよ。

一見、当たり前のことかもしれませんが、でも、一つ一つの積み重ねが、「自分はできた。やってよかった」という自信になります。小さな自信の積み重ねは、自分を大切にすることになるのです。

2 学期はこの 2 つの「自分を大切にすること」を、皆さんに心掛けてほしいです。

自分を大切にすることは、自然に周りの人に優しくなることができます。そうなることが、学校教育目標である「共に育つ」ことにつながっていくのです。

自分を大切にすること、周りの人も大切にすること 2 学期にしていきたいと思います。

【平和を想う作文コンクール】

議長賞：6 年 梁瀬 由宇 さん
優秀賞：4 年 斉藤 絢香 さん
入選：6 年 藤山 理那 さん
5 年 寺田 類 さん

平和について、授業で学んだことや体験したこと、家族との繋がりから考えたことなどを、すばらしい文章でまとめていました。

1 学期 身に付いた力（どんぐりナイン）は？

～児童アンケートの結果より～

1 年生・・・ねばる 4 年生・・・高める
2 年生・・・ねばる 5 年生・・・わかる、できる
3 年生・・・伝える 6 年生・・・生かす



東小ウェルビーイング

一学校・家庭・地域が継続的に満たされた状態を目指して一家庭・地域等との連携や交流を紹介するコーナーです。

7月27日（月）に、第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、1学期の学校評価結果をもとに、成果や課題を共有し、2学期以降の教育活動の充実に向けて協議を行いました。また、「ウェルビーイングの向上」をテーマに、学校運営協議会委員と教職員との情報交換会も実施しました。情報交換では、

「地域には学校教育を応援したい人材がたくさんいるので、もっと気軽に頼ってほしい」

「学校だけで抱え込まず、困ったことは学校運営協議会にも相談してほしい」

「こどもたちの主体性を大切にした授業づくりが進んでいる」

「あいさつがよくなり、地域でも成長を感じる」

といった意見も寄せられました。

一方で、教職員のウェルビーイングについても話題となり、

「先生方が元気であることが、こどもたちの笑顔や安心につながる」

「気軽に相談したり交流したりできる環境づくりを大切にしたい」

といった意見が出されました。今回の協議を通して、学校・家庭・地域がそれぞれの強みを生かしながら連携し、「地域ぐるみでこどもを育てる東小学校」のよさを改めて確認することができました。今後、児童・教職員・地域の皆さんのウェルビーイングの向上を目指して取り組んでいきます。



新校舎完成に向けた工事が進んでいます

夏季休業中も、新校舎完成に向けた工事が着実に進んでいます。

<敷地南側の道路拡張工事(図1)>は終盤を迎え、擁壁上にはフェンスが設置されました。南側道路の拡張工事が完了すると、自動車の交通量が増えることが予想されます。児童の安全確保のため、これまでと同様に、児童は登下校時には通行しないようにお願いいたします。（南門・北門から出入りするようになっています）

<プール東側の擁壁修復工事(図2)>は基礎部分が完成し、現在はプールサイドや目隠しフェンスの整備へと移っています。2学期は約1か月間、プールでの授業を実施する予定です。工事の関係でプールサイド東側の通路が狭くなっていますが、安全確保のための保護フェンスを設置し、十分な安全対策を講じながら授業を進めていきます。

<西門の改修工事(図3)>も8月中の完了を予定しています。工事期間中は、学童保育への送迎の際に南門を利用していただくなど、ご不便をおかけしております。

今後も、こどもたちが安全・安心に登下校できるよう、工事の進捗や変更点については、リーバー等を通じて随時お知らせしてまいります。



図 1



図 2



図 3